

令和6年度事業報告書

公益財団法人いばらき腎臓財団

公1. 臓器移植の推進に関する事業

1. 臓器移植普及啓発

いのちの大切さや臓器移植について子ども達に伝えるいのちの学習会は、徐々に回数も増え県内各地にて昨年より2回増の開催となった。そのため、いのちの学習会を受講した児童生徒を介して、臓器提供意思表示カード等の資料を、その保護者約1,257名に配布することができた。

また、茨城県等のご協力もあり、臓器移植研修会や着ぐるみの貸し出しも増え、各種イベントにおいて臓器移植の周知を図ることができた。

2. 臓器提供者家族への支援

令和7年1月19日、公認心理師等を対象とした臓器提供者家族支援研修会をオンラインと対面のハイブリッド形式で開催し、13人が受講した。カリキュラムは以下の通り。

	時間	カリキュラム	講師
1	12:40～12:55	いばらき腎臓財団の活動について	山縣 邦弘 公益財団法人 いばらき腎臓財団 理事長
2	12:55～13:15	茨城県の臓器提供事例	小笹 雄司 茨城県臓器移植コーディネーター
3	13:20～14:20	スピリチュアルケアと臓器提供	大村 哲夫 上智大学 グリーフケア研究所 特任教授
4	14:20～14:50	臓器提供者家族のスピリチュアルペン	平井 理心 院内臓器移植コーディネーター
5	15:00～15:45	意見交換とまとめ	石橋 直子 茨城県公認心理師協会 医療保健領域委員会委員長

3. 臓器移植推進

1) 茨城県主催院内コーディネーター研修会共催

茨城県と連携し、以下の研修会を2回、Zoomを使用したハイブリットにて開催した。
カリキュラムは以下の通り。

① 日時：令和6年8月23日（参加者：87名）

	時間	カリキュラム	講師
1	17:40～18:50	臓器提供にかかる院内体制 ～院内コーディネーターになって～	平井理心 院内臓器移植コーディネーター
2	18:50～19:25	臓器移植コーディネーターの役割について	小笹雄司 茨城県臓器移植コーディネーター

② 日時：令和 7 年 3 月 3 日（参加者：13 名）

	時間	カリキュラム	講師
1	17:40～19:00	目線の違う臓器移植～報道記者、NHKニュースキャスター、臨床心理士、研究者、上席医療コミュニケーター（広報担当）…それぞれの立場での移植との30年のかかわりから～	高橋 吏良 筑波大学附属病院
	19:00～	「薬務課からのお知らせ」	茨城県保健医療部医療局薬務課
2	～19:30	「茨城県の臓器提供について」	小笹雄司 茨城県臓器移植コーディネーター

2) 県主催の臓器移植研修会

令和 6 年 11 月 27 日、県内医療機関を対象とした、臓器移植講演会をオンラインと対面のハイブリット方式で開催し、45 名が参加した。カリキュラムは以下の通り。

	時間	カリキュラム	講師
1	16:00～	「日本の臓器移植の現状、課題と対策」	吉川 美喜子 厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課移植医療対策推進室 室長
2	16:30～	「2次救急病院における初めての脳死下臓器提供経験と課題」	佐藤 孝幸 牛久愛和総合病院 救急医療科 救急・外傷センター長兼救急医療科 部長
3	～17:30	「本県の臓器移植医療」	小笹 雄司 茨城県臓器移植コーディネーター

4. 組織適合検査費用の助成

1 人当たり 15,000 円を 26 人に対して助成した。

	対象	人数
1	筑波大学附属病院	25 人
2	自治医科大学	1 人

5. 茨城県の未来を担う子供たちへのいのちの学習会

県内中学・高等学校に講師派遣し、いのちの大切さや臓器移植について児童・生徒・保護者等 1,257 人に伝えた。実施回数は 18 回、対面方式で開催した。

	種別	開催日	学 校 名	講師名	対象者	人数
1	小 学 校	11 月 22 日	神栖市立柳川小学校	中野潤子	6 年生	13
2		11 月 22 日	神栖市立須田小学校	中野潤子	6 年生	33
3		11 月 28 日	日立市立田尻小学校	中野潤子	6 年生	57
4		1 月 20 日	笠間市立岩間第三小学校	中野潤子	6 年生	39
5		1 月 31 日	神栖市立軽野東小学校	中野潤子	6 年生	30
6		2 月 20 日	つくば市立荃崎第一小学校	平井理心	5 年生	111
7	中 学	7 月 8 日	つくばみらい市立伊奈東中学校	中野潤子	1 年生	35
8		11 月 29 日	神栖市立波崎第二中学校	中山真由美	1 年生	42

9	校	12月6日	常陸太田市立金砂郷中学校	神達宏美	1年生	78
10		2月4日	神栖市立波崎第四中学校	中野潤子	1年生	121
11	中等	11月29日	県立古河中等教育学校	高橋一広	3.4.5年生	29
12	高等学 校	10月5日	県立土浦第一高等学校	高橋一広	2年生	26
13		11月14日	県立岩瀬高等学校	小笹雄司	1.2.3年生	111
14		12月4日	鹿島学園高等学校	中山真由美	1年生	290
15		12月19日	水戸葵陵高等学校/水戸英宏中学校	高橋一広	高1.2年 中2年	96
16		1月16日	つくば国際大学高等学校	高橋一広	2年生	20
17		2月7日	県立日立第一高等学校	小笹雄司	1.2.3年生	17
18	専門	10月31日	茨城県立中央看護専門学校	神達宏美	1.2.3年生	109
					合計	1,257

6. 献腎遺族への香料支給

1件当たり10,000円を1遺族に供した。

7. 研究助成と褒賞

- ① 研究助成は、臓器移植に関する1研究演題に研究助成金を交付した。
- ② 褒賞は、茨城県救急医学会の学術集会発表を対象とし、1演題に理事長賞（賞状と副賞）を授与した。

公2. 慢性腎臓病予防に関する事業

1. 慢性腎臓病予防の推進

- ① 市町村、団体等を対象とした慢性腎臓病予防の出前講演会を行い、52人に情報提供した。

	実施日	企業・団体名	参加数	講 師
1	11/20(水)	茨城県庁 総務部	29人	臼井 俊明 筑波大学医学医療系臨床医学域 腎臓内科
2	3/7(金)	行方市	23人	森戸 直記 筑波大学医学医療系臨床医学域 腎臓内科

2. 各地域イベント等への後援、着ぐるみ貸出、資料配布を通して慢性腎臓病予防啓発に寄与した。

- ① 後 援

	日時	場 所	内 容
1	6月2日	イオンモール 水戸内原店	市民公開講座 2024 「健診を受けて防ごう 慢性腎臓病(CKD)」
2	6月2日	霞浦の湯 霞ヶ浦総合公園	第26回茨城県糖尿病協会 歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー

3	10月8日	ホテルグランド東雲	IBARAKI GLP-1 Update Seminar
4	11月9日	茨城キリスト教大学	第23回「21世紀、食のフォーラム」
5	11月30日	イーアスホール	市民公開講座「腎臓と共に健やかに」
6	3月13日(木)	ホテル日航つくば別館 昴の間	茨城CKD研究会

② 着ぐるみの貸出のみ

	日時	場 所	内 容
1	10月19日	松代ショッピングセンター	令和6年度 薬と健康の週間 イベント
2	11月9・10日	茨城大学	茨城大学学園祭
3	11月24日	つくばセンター広場	ピンクリボンキャンペーン 2024

③ 資料配布のみ

	日時	場 所	内 容
1	12月1日	つくば国際会議場	茨城県薬剤師学術大会 ランチョンセミナー Beans2024 春号：130部 Beans2024 秋号：130部
2	12月22日	笠間市立笠間公民館	笠間市市民公開講座 別冊ビーンズ：100部

3. 研究助成と褒賞

- ① 研究助成は、申請案件が無かった。
- ② 褒賞は、茨城人工透析談話会の学術集会発表を対象とし、医師部門1件、看護師部門2件、技師・その他部門1件の4演題に理事長賞（賞状と副賞）を授与した。

その他

1. 広報紙の発行

- ① 4月 いばらき腎臓財団 健康情報紙ビーンズ 2024 春号 5,000部
- ② 11月 いばらき腎臓財団 健康情報紙ビーンズ 2024 秋号 5,000部

管理部門

	日付	内 容	場 所
1	4月	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン寄付受領	イオン土浦店
2	5月	第1回理事会開催（TV会議）	ZoomによるWeb開催
3	5月	第1回評議員会開催（TV会議）	ZoomによるWeb開催
4	12月	第2回理事会開催（書面決議）	
5	12月	第2回評議員会開催（書面決議）	
6	3月	第3回理事会開催（TV会議）	ZoomによるWeb開催
7	3月	第3回評議員会開催（TV会議）	ZoomによるWeb開催

以 上